

科目名 (Eng)		ミニ研究 Research Practice							
担当教員		全教員							
対象学年等		学科・学年		授業期間・区分・単位数・時間数			分野	形態	学修単位科目
		全学科	2	前期	必修	1			
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(E-1)．(E-2)．								
	卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：2)								
	JABEE基準1(1)との対応：								
授業の概要と方針		指導教員の下で調査、実験、製作など研究活動を行う。グループ活動をとおして、コミュニケーションを意識し、問題点の発見と解決方法について学ぶ。							
到達目標		① 目的を理解して必要なコミュニケーションと行動ができる。 ② 必要な情報を探すだけでなく、情報の確かさなど評価ができる。 ③ 活動内容や結果を報告書にまとめられる。 ④ 活動内容を第三者に伝えられる。							
授業計画									
	週	授業項目	理解すべき内容					準備学習	
前期		4月に希望調査を行い、テーマ(配属)を決定します。 活動期間は4月中旬～9月(夏休み期間を含む)となります。 テーマによって校外活動、時間割とは異なる時間帯での活動があります。 活動報告書に活動内容を記録し、指導教員から確認を受けるようにしてください。 提出物(9月末に) ・活動報告書：各回の活動時間、内容を記載したもの(個人) ・ミニ研究報告書：活動内容をまとめたレポート(A4サイズ 活動グループで作成可) ミニ研究発表会 ・発表要旨：指定用紙に活動などをまとめたもの(発表グループ単位) ・発表会：第一体育館を会場にしたポスター発表を基本とします。 22年度のテーマ 「走る」を科学する、柔道の国際化について、英語と日本語の違いを捜そう、折り紙を極める、福沢諭吉『学問のすゝめ』を通して「日本人の生き方」を考える英語でプレゼンテーション、ルービック・キューブ de 学ぼう、数式処理ソフト作成に挑戦してみよう、ゲーム理論、GIS(地理情報システム)を利用した身近な地域の地図情報化、日本人英語学習者の受動態、ICT・マルチメディアの世界に触れよう!、落語を味わう、裁判員制度について、惑星科学、外国人の友達をつくらう、パズルで学ぼう、マンガに見られる「役割語」の研究、オリガミクス、食材でモノづくりを考えてみよう、時計について調べてみよう/作ってみよう、チベーションビデオを作ろう、楽しくロボット機構を作ろう、レゴブロックを使った3次元CADの学習、ソーラークッカーの調査と試作について、自動車のサスペンションの調査と製作について、低周波増幅回路の研究、航空写真と衛星写真でいわきの廢線跡を調べてみよう、理論的な思考能力を身につける、色素増感太陽電池を作ろう、生物・化学実験研究、知能ロボットの設計と製作、陶紙で折紙、おいしい水をプロデュース、水耕栽培の夏野菜でおいしく屋上緑化、竹、生物の不思議、相互依存形式構造の学習、強い橋構造を創ろう、「いわき学」をつくる…いわきについてあれこれ考え、調べてみよう!、「ユニバーサルデザイン」をつくる…みんなにやさしいものを考え、つくってみよう!、社説読みくらべ、草野心平作詞の学校歌の収集、小学校の授業支援、道の駅の売場を考える、「あたりまえ」の研究 など							
		試験について	定期試験は実施しません。						
	評価方法	活動への取り組み状況などを指導教員が評価します。発表会では、質疑応答、ポスターなどが評価されます。活動状況と発表の評価が最終成績となります。							
	教科書	指導教員から指示があります。							
	参考書								
	関連科目								
	履修上の注意	ミニ研究は、グループ活動なので、コミュニケーションが重要です。活動の中で、調べる・まとめる・報告する・発表するなどのトレーニングを重ねてください。テーマの面白さがわかるように取り組んで下さい。							